

平成29年12月12日

## 千代田区学校運営協議会（コミュニティ・スクール）における地域学校協働活動について

指導課

### 1 現状

平成28年度より 千代田区立中学校が地域運営学校となる  
平成29年度より 千代田区立小学校が地域運営学校となる。  
都内、30自治体において、地域学校協働本部（文科省名称）が設置され、学校運営協議会と連動して地域学校協働活動が実施されているが、本区では未実施。

### 2 地域学校協働活動とは（詳細別紙1参照）

地域の高齢者、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携、協働して行う様々な活動。

【地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン（文部科学省）より】

### 3 地域学校協働本部とは（詳細別紙2参照）

従来の学校支援地域本部等地域と学校の連携体制を基盤として、より多くのより幅広い層の地域住民、団体などが参画し、緩やかなネットワークを形成する子により地域学校協働活動を推進する体制。

【地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン（文部科学省）より】

### 4 期待される効果など

- 社会に開かれた教育課程の実現
- 千代田区共育ビジョンの具現化
- ・子どもたちの社会貢献意識、地域への愛着、コミュニケーション力の向上、質の高い学力向上
- ・教員の地域、社会への理解促進。働き方改革の推進、授業改善の一助
- ・地域の教育力の向上、地域の課題解決や活性化、 など

### 5 実施上の課題と解決策

#### (1) 予算

平成30年度については、特色ある教育活動の既定経費の枠内で行う。地域学校協働活動推進委員（コーディネーター）の報償費は1時間当たり1500円相当とし、年間176時間の中で学校の実情に合わせて予算の範囲内で勤務する。

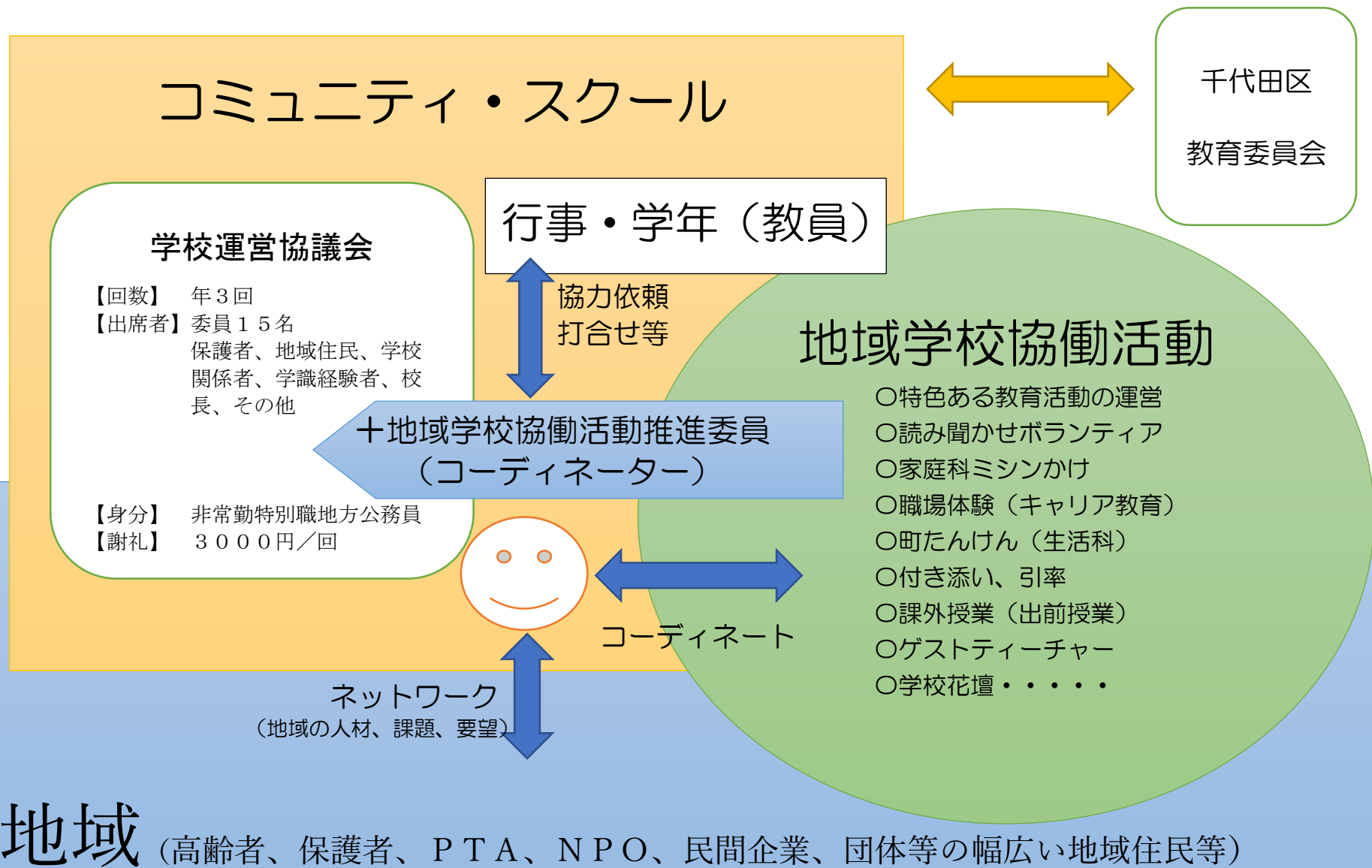
#### (2) 対象校

平成30年度については、先行実践経験のある神田一橋中学校及び和泉小学校で実施する。地域学校協働活動活動推進員にあたる人材については、各校で依頼済み。

#### (3) 位置づけ


学校運営協議会の中に地域学校協働活動を位置づけ、その中心となるのが地域学校協働活動推進委員（コーディネーター）とする。地域学校協働活動推進委員（コーディネーター）は学校運営協議会委員とし、地域学校協働本部は特に位置付けない。

# 千代田区版 地域学校協働活動の概要（図解）



「はまりょう」とは浜川の龍馬の略です。正式には「浜川龍馬」といいます。  
 生徒の皆さんから公募して選ばれたキャラクターです。  
 坂本龍馬は、若いころ、土佐藩の下屋敷に暮らし、黒船を砲台跡あたりから見ています。浜川中学校はその土佐藩下屋敷跡地に建っており、玄関には像があるなど、浜川地区は坂本龍馬に大変ゆかりのある土地であるところからつけられた名前です。


●「見守り」  
**学校・保護者**  
**・地域の協働**  
 「2,3年町探検」「2年ザリガニ釣り」「1年どんぐり拾い」「全校遠足」などに参加し、当日の児童の安全管理とグループ活動の際の見守りをしています。




●「付添い」  
**学校・保護者**  
**・地域の協働**  
 「3,6年商店街インタビュー」「3年スーパー見学」「3年工場見学」では、当日の行き帰りの児童の安全管理とグループごとに行うインタビューや見学に付き添いをしています。

●「花海道」  
**学校・保護者**  
**・地域の協働**  
 勝島運河にある花壇に春は菜の花、秋はコスモスが咲くように毎年種まきを地域の方と一緒に、全校児童で行っています。縦割り班ごとになっており、上級生が下級生に種のまき方などを教えています。

●「放課後学習」  
**地域之力**  
 3年生を対象として希望者を募り、金曜日の放課後に講師の先生に来てもらい、算数の復習を中心に全体授業や個別指導を行っています。




●「合奏指導」  
**コーディネート**  
 連合音楽会のために合奏指導者として楽器演奏経験者のボランティアの方に来てもらい、楽器の個別指導をしてもらいました。




鮫浜小学校

●サマースクール  
**学校・保護者・地域の協働**  
 夏休みの決められた曜日に学校に来て、プリントなどで1学期の復習をします。各クラスに1~2名がボランティアに入り、出来たプリントの丸付けをしています。




一緒に行ったり、  
 学校支援ボランティアが行き来したもの

●家庭科ミシンかけ  
**学校・保護者・地域の協働**  
 5年、6年の家庭科の授業にボランティアに入り、ミシン操作でわからないところを教えるなど補助をしています。浜小では、展覧会に向け、お手伝い頂きました。



●陸上の授業  
**コーディネート**  
 オリンピアンの上陸選手に来ていただき、走り方など直接指導していただきました。




浜川小学校


●落語の授業  
**コーディネート**  
 古典落語を体験。地域の敬老会の方々にも楽しんでいただいています。




●学習支援  
**地域之力**  
 4年生対象に希望者を募り、毎週土曜日に、サタデイスクールを実施。



●読み聞かせ  
**学校・保護者・地域の協働**  
 毎週金曜日の浜川タイムに読み聞かせを行っています。




●見守り  
**地域之力**  
 授業の見守りが必要ときに、お願いしています。



●付添い  
**学校・保護者・地域の協働**  
 1年生の「秋を見つけよう(どんぐり拾い)」2年生の「町たんけん」では、当日の安全管理のために付き添っています。

●特色ある授業  
**コーディネート**  
 浜川小学校で行っている様々な体験学習の一端をコーディネート。  
 ○だんごむしとあそぼう ○剣道  
 ○ラジオ体操 ○宇宙の授業  
 ○龍馬授業 ○プロバスケ ○FC東京  
 ○ポニーふれあい ○異文化交流  
 ○ヤクルトスワローズ野球教室  
 ○江戸切子 ○あなせん  
 ○白金へボン ○ジャズコンサート



発行：浜川校区（浜川中学校・浜川小学校・鮫浜小学校）学校支援地域本部  
 〒140-0011 東京都品川区東大井3-18-34 品川区立浜川中学校内  
 代表 070-5013-7330 hamakawa.gakkousie@gmail.com

ご関心のある方は、まずは、別添の申込書をお送りください。

< 平成29年度 利根町 都立ミニシティ・スクール推進フォーラムより >

# 品川コミュニティ・スクールの概要

## 品川コミュニティ・スクール

